

# 公益社団法人加古川市シルバー人材センター 令和2年度 事業報告

## はじめに

世界の経済状況は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により一部の地域を除いて急速に悪化しており、今後の見通しは不透明な状況となっています。

国内においても新型コロナウイルス感染拡大とそれに伴う緊急事態宣言等の影響は、経済活動、雇用や所得環境に大きく影を落としており、国民にとっては非常に厳しい状況と言わざるを得ません。

令和3年3月30日に総務省が公表した「労働力調査」では、本年2月の完全失業率は2.9%で、前月と同率となりましたが、完全失業者数は194万人で、前年同月に比べ35万人増加し、13カ月連続の増加となっています。一方、正規の職員・従業員数は、3556万人で前年同月に比べ26万人増え9カ月連続で増加し、非正規の職員・従業員数は2052万人で、前年同月に比べ107万人の減少となっていますが、非正規の職員・従業員の割合は依然として高い水準で推移しており、出生率の低下による少子・高齢化問題、年金や医療費等社会保障費の増加による国の財政問題等により、国民の将来の生活設計に対する不透明感も未だ払拭出来ない状況となっています。

シルバー人材センター事業を取り巻く環境は、国及び地方公共団体の行財政改革の加速化により大きく変化しています。この事業に対する国の補助金額は全体で徐々に回復、増加してはいますが、一般会計からの支出が減少し、労働保険特別会計雇用勘定からの支出が大幅に増えていることは、安定的な財源確保において一つの懸念材料と言えます。

このような中、当センターでは、事業の基本理念「自主・自立、共働・共助」と働く上でのルール「健康と安全＝自己管理」並びに「適正就業」を基本に、令和2年度事業計画に基づいて、会員の皆様はもとより地域の皆様、加古川市をはじめとする公共団体、民間事業所等のご理解・ご協力を得ながら事業展開しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながらの事業の展開となり、総じて厳しい結果となりました。

## 1. 重点的な取組み

### (1) 就業機会の創出・拡大、開拓・確保と

#### 会員増の促進及び会員サービスの向上

高齢者活用・現役世代雇用サポート事業を活用して、会員の創意と工夫のもとに子育て支援、高年齢者に対する見守り事業、農業支援事業及び地域の企業・事業所等の人手不足の解消を支援するため、たんぼぼ保育園の運営（0～2歳児の保育）、介護予防・日常生活総合支援事業の取り組み及び小売店（スーパー）や介護施設、保育園等への派遣を推進するなど、就業機会の創出・拡大に努めました。

会員の協力により、シルバー事業PR用チラシを加古川市内全家庭に3回（6月下旬、9月下旬、1月下旬）配布し、会員の様々な活動やセンターの魅力を発信して、就業機会の開拓・確保と会員増の取り組みを推進しました。

公益社団法人兵庫県シルバー人材センター協会（以下「兵シ協」という）と連携

して高齢者活躍人材確保事業（各種媒体による事業PR）の活用により、会員増の取り組みを推進しました。

また、加古川公共職業安定所のご協力により、加古川公共職業安定所内で、60歳以上の方を対象にシルバー人材センターへの入会案内、入会相談を実施し会員増の取り組みを推進しました。

会員就業情報、講習会情報や会員お得情報等の発信と健康相談事業等により会員へのサービス向上を図るとともに会員の定着率を高めるための取り組みを行いました。具体的には、高齢会員のための「プラチナ会員制度」により28名に登録いただき、「夫婦会員等優遇制度」により、夫婦会員等が61組（うち新規夫婦等会員6組）となりました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応では、会員及び役職員の命と健康を守るため、全会員に対して文書による注意喚起するなど適切な対応をしました。

なお、「正会員の事業参画に係るポイント制度」の活用については、新型コロナウイルス感染症の流行により、十分な活用ができない結果となりました。

## (2) 公益法人としての社会的役割、責任と法令遵守

シルバー人材センター事業の社会的役割や責任を認識して、適切な運営を推進するとともに会員の事業への参画を促進し、会員と役職員が一体となった事業運営に努めました。

法令遵守の観点から、特に安全・適正就業では、会員自らが日常生活や就業において「健康と安全＝自己管理」という認識のもと、センターにおける働き方について、会員の正しい理解を得るために入会説明会、地区委員連絡会をはじめとする各種会議において安全・適正就業に対する意識の向上を図るとともに、発注者のご理解ご協力を得るため、広報や日常業務における説明等を通じた活動を推進しました。

とりわけ平成28年9月に厚生労働省が示した「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」を活用して会員及び発注者を対象にセンターにおける働き方（請負・委任、シルバー派遣事業、有料職業紹介事業）及び就業日数・時間（月10日若しくは週20時間以内）について正しい理解を深めていただくための周知活動や対面による説明を実施しました。

適正な請負・委任契約の徹底のために、継続的に協議中の請負契約のうち、4社6契約について、派遣契約に変更しました。

令和2年3月に策定した「職種別就業に関するガイドライン」を周知し、会員の安全と適正就業の推進に努めました。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策では、会員の皆様及びお客様等のご協力により、本部事務所、神野事業所の事務室への出入りを制限する等の対策を講じるとともに「検温」「マスクの着用」「手指の消毒」「三密の回避」等の徹底を図ることにより、会員及び役職員の命と健康を守る取り組みを行いました。（全会員を対象に文書による注意喚起を3回実施。）

### (3) 第3次中・長期計画の推進

「中・長期計画検証・見直し検討委員会」を設置し、令和2年度末の目標値の見直しを行いました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、再度見直すこととなりました。目標達成の取り組みとして、女性入会促進のための取り組み、入会説明会の開催回数や場所及び曜日の見直し、他団体等との連携、講習会等の見直し、会員の定着率を高める取り組み及び新規事業の実施等について検討、決定し、一定の成果を上げることが出来ました。

また、令和2年10月から令和3年3月に「第4次中・長期計画策定委員会」を設置し、令和3年3月に第4次中・長期計画(案)を策定、令和2年度第7回理事会にて承認され、3月に全会員にダイジェスト版を配布、全文はHPに掲載しました。

今後は、本計画を基本として事業の質的向上と量的拡大に努めるとともに、年度毎の事業計画や事業報告により検証や修正を実施します。

## 2. 事業内容

### (1) 高年齢者の就業に関する情報の収集及び提供活動

加古川市、加古川公共職業安定所をはじめとする関係機関等や民間企業、民間団体及びご家庭等から高年齢者の就業に関する情報を収集して、電話、就業情報紙及びHPを通じて、会員に組織的に提供して事業の発展に努めました。

また、公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会(以下「全シ協」という)・兵シ協への参画や他市町のシルバー人材センターとの連携や情報交換により、高年齢者の就業に関する情報を収集し、会員に組織的に提供して事業の質的向上と量的拡大に努めました。

### (2) 高年齢者の就業に関する調査・研究活動

役職員や会員が、全シ協・兵シ協等が開催する各種研修会・講習会に積極的に参加し、高年齢者の就業に関する具体的な問題点(安全・適正就業の推進、一般労働者派遣事業、同一労働同一賃金、職業紹介事業、地域就業機会創出・拡大事業、事務処理の集中化、高年齢者等の雇用の安定等に関する法律第39条による業務拡大及び自主事業等)について調査・研究して事業の発展に努めました。

### (3) 高年齢者に対する就業相談の実施

毎月の入会受付・手続日に延べ185人(男125人、女60人)を対象に「就業相談」を実施しました。

加えて随時相談に訪れる会員に「就業相談」を実施しました。

未就業会員及び就業日数の少ない会員に対して優先的に「就業情報」(通行量調査等)を提供し、未就業及び就業日数の少ない会員69人が就業しました。

毎月、全会員を対象に毎週第2・第4火曜日の午後に神野事業所において「就業相談会」を実施しました。

#### (4) 高齢者に対する就業機会の確保及び提供

##### ① 受託事業

地域社会に密着した臨時的かつ短期的な仕事を家庭、民間事業所及び公共団体等から請負又は委任の形式で引き受けています。会員をはじめ役職員一丸となって事業を推進した結果、本年度における請負・委任契約の事業実績（別表1・2・3参照）は、契約金額において558,988,091円、前年度と比較して約8.3%の減、契約件数5,160件、就業実人員1,026人、就業延人員113,075人日、就業率73.3%、年度末の会員数は、1,400人（男979人、女421人）となりました。

##### ② 自主事業

自主事業は、会員の創意工夫により企画・実施するもので、本年度は、「見守り親孝行代行サービス」「緑のリサイクル事業」「パソコン応援隊」「シルバー便利屋さん」「手作り作品（手芸品）販売事業」「刃研ぎ」「いきいき生涯学習事業」「たんぼぼ保育園〔地域型保育事業の小規模保育事業（A型）〕の運営」「おさらい教室」「6次産業化の推進と耕作放棄地再生事業」及び「公民館の喫茶事業（加古川西公民館・両荘公民館）」の11事業に取り組みました。

それぞれの事業は、緩やかにではありますが地域に浸透しつつあります。

「刃研ぎ」は毎週火曜日午前中にセンター木村作業所で作業を実施し、市民の皆様から好評を得ました。

「緑のリサイクル事業」では、チップの堆肥化を実施、継続的に製品化して「EMチップ堆肥」（土壌改良剤）として販売しました。併せて「農業班」等が設置している有機栽培指導付きの貸農園事業等の活動を支援しました。

「たんぼぼ保育園」はシルバー人材センターの子育て支援の拠点として、園長を中心に保育士、管理栄養士、調理師等の連携のもと職員が一体となって育児支援も含め、安心・安全を基本に運営しました。

##### ③ シルバー派遣事業

兵シ協が実施している「一般労働者派遣事業」を活用して、高齢者の多様な就業ニーズに応えるための就業形態の選択肢を増やすとともに、事業の適正化並びに法令遵守を推進しました。

結果として、契約金額59,994,660円、契約件数88件、就業実人員111人、就業延人員12,084人日となりました。（別表3参照）

##### ④ 高齢者のための有料職業紹介事業の実施

兵シ協が実施している「高齢者の有料職業紹介事業」を活用して、センターの就業形態（請負・委任方式）に馴染まない高齢者に適した臨時的、短期的な雇用の仲立ちをする事業で、本年度は合計2件7人の紹介を実施しました。

具体的には、児童クラブの補助員業務です。

なお、請負等事業及び派遣事業における令和2年度の事業実績の総計は、契約件数5,248件、就業実人員1,095人、就業延人員125,159人日、契約金額は、618,982,751円となり、前年度と比較して約8.5%の減となりました。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、事業実績については全般的に厳しい状況となりました。

#### (5) 高齢者に対する講習会等の開催

会員の技能向上や安全・適正就業及び就業機会の拡大を図ることを目的に当センター主催で7種目30講習を開催し、延べ406人の会員が受講しました。

植木剪定、機械除草等の就業会員を対象とした「体力測定」(文科省：新体力テスト・65歳～79歳対象)を実施しました。(下表参照)

##### 技能習得のための講習

講習名	コース	講習数	受講人数
植木剪定講習	3日間コース	2講習	7人
	育成プログラム	—	4人
機械除草講習	1日間コース	2講習	10人
	育成プログラム	—	2人
家庭清掃基礎講習	3時間コース	8講習	40人

##### 安全・適正就業のための講習

接遇講習	2時間コース	11講習	139人
救急救命講習	3時間コース	1講習	16人
体力測定(新体力テスト)	1時間程度	2日	28人
自動車安全運転講習	1時間(シュミレーター)		※0人

※自動車安全運転講習は、新型コロナウイルス感染拡大防止のために延期。

また、兵シ協が「高齢者活躍人材確保育成事業」として開催した保育補助支援講習会、送迎(福祉)ドライバー講習会(2講座)及び保育補助支援現場見学講習会に協力して高齢者の技能の習得と就職や就業の場の提供及び確保に努めました。

#### (6) 普及・啓発活動の推進

シルバー人材センター事業の趣旨や活動システムについて、お客様の正しい理解と市民へのPRを行うため、会員の協力により、センターPR用チラシを加古川市内の家庭に3回(6月、9月、1月)全戸配布しました。併せて広報紙の配布、HP等の広報活動を通じて、事業の普及啓発に努めました。

HPでは、会員の日頃の活動を掲載するとともに、引き続き「資格情報」を掲載し、顧客の要望に応じて受注開拓に努めました。

10月をシルバー人材センター普及啓発月間と設定して、10月に神野事業所にて「シルバーふれあいフェスティバル2020」の開催の計画をしましたが、新型コロナ

ウイルス感染拡大防止のため中止といたしました。

会員が事業の適切な理解を得るための取り組みとして「シルバーだより」（5月、11月）、会報「還流」（1月）及び「シルバーニュース」（9月、3月）を発行・配布しました。

## (7) 安全・適正就業の推進

安全・適正就業は、シルバー人材センター事業の最優先課題であり、会員が常に「健康と安全＝自己管理」という意識を持ち、事故の防止や健康管理に努めなければなりません。このため安全・適正就業推進委員会を中心に、会員の安全就業、健康管理及び適正就業の推進に努めました。

- 安全・適正就業推進委員会の開催（4回）
- 安全就業教育の実施（入会説明会時 21回）
- 交通安全意識高揚のための啓発（全国交通安全運動、県事故防止運動）
- 安全就業パトロールの実施（安全・適正就業推進委員会 2回、担当職員等は必要に応じて随時巡回パトロール、パトロールに関する評価は、概ね良好であるが、一人がヘルメットの未着用であった。）
- 職種別の安全講習会の実施（技能講習時 12回）
- 接遇講習の実施（11回）
- 救急救命講習の実施（1回）
- 適正就業の推進のため長期就業の解消に努めました。
- 正会員の安全・適正就業に係る就業制限に関する基準を活用して、会員の事故防止や適正就業に努めました。
- 令和2年度に事故を起こした会員に対して委員会に出席を求め、事故発生の状況の再確認と事故の再発防止に努めました。
- 平成28年9月に厚生労働省が示した「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」を活用して、発注者に対してシルバー人材センターにおける働き方について周知し、会員に対しては入会説明会における周知と必要に応じて研修や面談による説明を実施して、適正就業の推進に努めました。
- 当センター独自の「職種別就業に関するガイドライン」を周知し、安全就業の徹底に努めました。

## (8) 組織の充実

### ① 部会・委員会の組織の見直しと活用

時代の変化や地域のニーズに的確に対応するために総務・地域活動委員会、広報委員会、福利厚生委員会、業務・就業開拓委員会、安全・適正就業推進委員会、女性会員拡大委員会の各種委員会を開催し、委員会毎のテーマを設定して会員からの提案等を活用した事業の推進に努めました。

各委員会の協議、検討等の状況については「委員会だより」として5回に渡り全会員に配布しました。

## ② 女性の入会促進と就業拡大

「家事援助サービス事業」のコーディネーターを配置し、事業に関する講習会（家庭清掃基礎講習、手芸講習等）を実施し、女性会員の活躍の場を提供するとともに、女性会員拡大委員会を開催して女性会員の入会促進に努めました。

女性会員拡大委員会を中心に、女性部「よっといで加古川」の行事として、9月に「苔玉作り講習会」11月に「指ヨガ講習会」を当センター神野事業所2階会議室で開催、非会員女性の参加を募り入会の促進に努めました。

2月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、女性会員拡大委員会委員限定で「味噌作り講習」をセンター神野事業所2階会議室で開催しました。

また、会報「還流」やシルバーニュース、シルバーだよりを発行・配布、ポスターの掲示、パンフレットの配布、HPへの記事掲載及び入会説明会への参加を通じて、女性の入会を促進しました。

## ③ 地域班組織の充実

センターは「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、地域の高年齢者が共に助け合い共に働く自主的な組織で、地域社会の理解と協力を得ることにより、活発な活動ができます。そのために、地域班活動の活性化に努めました。

地域班活動では、8地区18地域の地区委員及び世話人46人の積極的な活動により、センター役員や事務局と会員とのパイプ役としての役割を果たしていただきました。残念ながら、本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各地区・地域の親睦会をやむを得ず中止しました。

## ④ 職群班組織の充実

機械除草班、人力除草班、植木班、家事援助班及び便利屋班等において、地域毎の就業を推進し、各地域の会員がそれぞれの地域で就業するシステムが整い、より一層地域社会に貢献するための体制づくりと安全就業の徹底に努めました。

## (9) 福利厚生事業の充実と活用

福利厚生委員会が主体となって、会員の親睦及び相互共助並びにセンターの発展に努めました。

令和2年5月に親睦バス旅行を計画しましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。9月にボウリング大会、10月にグラウンドゴルフ大会を計画、新型コロナウイルス感染防止対策を講じて実施、令和3年2月に計画した輪投げ大会は新型コロナウイルス感染防止のため中止しました。慶弔見舞金や各種同好会等への助成の給付を行い。会員お得情報はHPや「還流」等で会員向けに発信しました。

## (10) ISO9001 認証継続

令和3年2月24日にISO9001:2015年版の維持証審査を受け、不適合なしとの結果となりました。

## (11) 法人としての一般事業

ア 定款に定める会議

① 定時総会 令和2年5月29日（金） センター神野事業所 2階会議室

主な内容 （決議事項）平成31年度決算の承認、役員を選任、  
（報告事項）平成31年度事業報告、令和2年度事業計画、収支予算等

② 理事会

（第1回） 令和2年5月12日（火） センター本部事務所 2階会議室

主な内容 平成31年度事業報告承認、決算報告承認、役員候補者選任の承認、補正予算（令和2年度第1回）承認、会員入会承認報告等

（第2回） 令和2年5月29日（金） センター神野事業所 2階会議室

主な内容 理事長、副理事長及び常務理事の選定、各種委員会委員長の選任

（第3回） 令和2年7月22日（水） センター本部事務所 2階会議室

主な内容 ふれあいフェスティバル、レクリエーション大会開催承認、会員入会承認報告、代表理事・業務執行理事の業務報告、委員会報告（事故報告）、新型コロナウイルス感染防止対策についての報告等

（第4回） 令和2年9月17日（木） センター本部事務所 2階会議室

主な内容 中・長期計画策定委員会設置承認、職員就業規則一部改正承認、職員人事評価に関する規則制定承認、会員入会承認報告、代表理事・業務執行理事の業務報告、委員会報告（事故報告）、新型コロナウイルス感染防止対策についての報告等

（第5回） 令和2年11月26日（木） センター本部事務所 2階会議室

主な内容 正規職員の採用計画承認、会員入会承認報告、代表理事・業務執行理事の業務報告、委員会報告（事故報告）、中・長期計画策定委員会報告

（第6回） 令和3年1月28日（木） センター神野事業所 2階会議室

主な内容 レクリエーション大会承認、会員入会承認報告、代表理事・業務執行理事の業務報告、委員会報告（事故報告）、中・長期計画策定委員会報告、正規職員採用に関する進捗状況報告、

（第7回） 令和3年3月18日（木） センター神野事業所 2階会議室

主な内容 補正予算（令和3年度第2回）承認、令和3年度事業計画・収支予算の承認、資金調達及び設備投資の見込み承認、当座貸越契約承認、第4次中・長期計画承認、会員入会承認報告、代表理事・業務執行理事の業務報告、委員会報告（事故報告）、職員採用についての報告

③ 監事監査

令和2年5月8日(金) センター本部事務所 2階会議室  
 内 容 平成31年度 事業及び会計に係る監査

イ その他の会議

総務部会

(総務・地域活動委員会)

月	日	曜	主 な 内 容	場 所
5	8	金	新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言発令のため延期	
7	3	金	第1回 本年度活動計画、事業実績、第1回地区委員連絡会議の開催、ふれあいフェスティバル2020の開催、新体力テストの実施等	本 部 会議室
9	4	金	第2回 本年度事業実績、第4次中・長期計画策定委員会設置、第2回地区委員連絡会議の開催、職員就業規則の一部改正、職員人事評価に関する規則制定、ふれあいフェスティバル2020の中止	本 部 会議室
11	6	金	第3回 本年度事業実績、職員の採用計画、第4次中・長期計画策定委員会報告、第3回地区委員連絡会議の開催	本 部 会議室
1	8	金	第4回 本年度事業実績、第4次中・長期計画策定委員会報告、職員採用の進捗状況、第4回地区委員連絡会議の開催	神野事業所 会議室
3	12	金	第5回 本年度事業実績、第4次中・長期計画(案)承認、第5回地区委員連絡会議の開催、令和3年度本委員会の活動予定	神野事業所 会議室

(広報委員会)

期 間	主 な 内 容	場 所
5月～6月	「還流」77号、新型コロナウイルス感染症拡大のため、発行を令和3年1月に延期	
10月～12月	「還流」77号発行の準備(原稿収集、構成、校正等) 1月発行「還流」77号発行・配布	神野事業所 会議室

(福利厚生委員会)

月	日	曜	主 な 内 容	場 所
4	23	木	新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言発令のため延期	
7	2	木	第1回 ボウリング大会の開催について、シルバーふれあいフェスティバル2020開催について、同好会の活動状況と活性化について	本 部 会議室
9	3	木	第2回 ボウリング大会の役割分担及びグラウンドゴルフ大会の開催について、シルバーふれあいフェスティバル2020中止について	本 部 会議室
1	12	火	第4回 輪投げ大会の役割分担について、各種クラブ活動等への助成について、令和3年度福利厚生委員会の活動予定について、	神野事業所 会議室

## 事業部会

### (業務・就業開拓委員会)

月	日	曜	主 な 内 容	場 所
6	5	金	第1回 本委員会の所掌事項について、令和2年度の取組み予定(就業開拓、就業創出、技能講習会、配分金、仕事の提供方法、職群班の活性化、体力測定等)、新型コロナウイルス感染防止対策について	本部 会議室
10	9	金	第2回 事業の進捗状況確認(就業開拓、就業創出、技能講習会、仕事の提供方法等)、配分金の見直し(最低賃金の改定による)、新型コロナウイルス感染防止対策について	本部 会議室
1	22	金	第3回 令和3年4月からの配分金基準額、事業実施状況、入会促進の状況、入会説明会の開催予定、今後の取組み	神野事業所 会議室
3	5	金	第4回 令和3年度料金表・配分金基準額の決定、会員の入会促進の状況、令和3年度委員会の取り組みと予定	神野事業所 会議室

### (安全・適正就業推進委員会)

月	日	曜	主 な 内 容	場 所
6	19	金	第1回 委員会の役割、事故の発生状況、前年度の活動のまとめ、本年度の活動予定(パトロール等)及び委員会の開催日程について	本部 会議室
7	17	金	安全就業パトロール 3班に分かれて各現場をパトロール	加古川市内
8	28	金	第2回 事故報告と防止対策、秋の交通安全運動期間中の取組み	本部会議室
11	20	金	第3回 事故報告と防止対策、年末の交通事故防止運動期間中の取組み、各種講習会の開催予定	本部 会議室
2	19	金	安全就業パトロール、3班に分かれて各現場をパトロール	加古川市内
			第4回 事故報告と防止対策、令和3年度計画と当面の予定	神野事業所会議室

### (女性会員拡大委員会)

月	日	曜	主 な 内 容	場 所
6	12	金	第1回 令和2年度委員会の活動予定、「よっといで加古川」会長と会計の選出、年間計画について協議、検討(9月苔玉、11月指ヨガ)	本部 会議室
9	4	金	第2回 9月苔玉作り、11月指ヨガ教室準備、10月塩麴作りと麴屋の見学、味噌作り講習と販売、女性会員拡大について協議	本部 会議室
12	11	金	第3回 味噌作り講習時の役割分担等について協議、コロナ禍での活動、よっといで加古川事業報告、入会説明会での勧誘について協議	神野事業所 会議室
2	5	金	第4回 3月和菓子作りについて、今年度のふり返り(反省会)、令和3年度委員会予定(よっといで加古川の活動予定等検討)	神野事業所 会議室

(地区委員連絡会議)

月	日	曜	主 な 内 容	場 所
5	15	金	新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言発令のため延期	
7	10	金	第1回 現況報告、新型コロナウイルス感染防止対策について、予定説明、配布物（健康セルフチェック事業案内、委員会だより、お仕事情報、安全ニュース、熱中症、ハチ・虫対策、苔玉作り講習、ボウリング大会案内等）	本 部 会議室
9	11	金	第2回 現況報告、予定説明、配布物（シルバーニュース、委員会だより、お仕事情報、講習会情報、フェスティバルと地区・地域親睦会中止の案内、グラウンドゴルフ大会案内、指ヨガ講習案内等）	本 部 会議室
11	13	金	第3回 現況報告、予定説明、配布物（シルバーだより、委員会だより、お仕事情報、講習会情報、味噌作り講習案内、丸大ハムお歳暮カタログ等）	本 部 会議室
1	15	金	第4回 現況報告、予定説明、配布物（還流、委員会だより、お仕事情報、講習会情報、輪投げ大会案内、味噌作り講習案内、新型コロナウイルス感染症に係る当センターの対応等について（お願い）等）	神野事業所 会議室
3	19	金	第5回 現況報告、本部事務所駐車場の使用について、定時総会の開催方法について、予定説明、配布物（シルバーニュース、委員会だより、お仕事情報、講習会情報、第4次中・長期計画ダイジェスト版、安全ニュース等）	神野事業所 会議室

(別表1)

令和2年度正会員の入退会状況

(単位：人)

月	月別移動状況						月末会員数		
	入会数			退会数			男	女	計
	男	女	計	男	女	計			
3	—	—	—	—	—	—	979	417	1,396
4	1	1	2	21	12	33	959	406	1,365
5	0	0	0	9	8	17	950	398	1,348
6	20	10	30	4	1	5	966	407	1,373
7	14	5	19	4	5	9	976	407	1,383
8	6	4	10	23	11	34	959	400	1,359
9	5	6	11	4	1	5	960	405	1,365
10	16	6	22	7	6	13	969	405	1,374
11	7	7	14	5	1	6	971	411	1,382
12	14	5	19	0	2	2	985	414	1,399
1	11	5	16	2	1	3	994	418	1,412
2	15	7	22	5	1	6	1,004	424	1,428
3	16	4	20	41	7	48	979	421	1,400
計	125	60	185	125	56	181	979	421	1,400

(別表2)

令和2年度事業実績(請負・委任契約)

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

会員数 1,400人(男979人、女421人)

	契約金額(円)			うち 配分金(円)	就業延人員 (人日)
	民間事業	公共事業	計		
管理的職業	0	0	0	0	0
専門的・技術的職業	1,975,505	79,200	2,054,705	1,917,065	736
事務的職業	13,505,198	3,506,093	17,011,291	13,963,441	2,286
販売の職業	0	0	0	0	0
サービスの職業	100,250,499	69,948,355	170,198,854	128,891,920	37,878
保安の職業	0	134,413	134,413	64,998	25
農林漁業の職業	75,010,820	21,083,653	96,094,473	78,100,479	16,800
生産工程の職業	6,892,237	53,460	6,945,697	4,886,761	1,325
輸送・機械運 転の職業	0	8,969,918	8,969,918	7,711,664	1,927
建設・採掘の 職業	694,985	27,000	721,985	584,076	142
運搬・清掃・ 包装等の職業	121,108,987	135,747,768	256,856,755	208,159,490	51,956
合計	319,438,231	239,549,860	558,988,091	444,279,894	113,075

受注件数 (件)	民間事業	公共事業	計	就業実人員 (人)	※総合就業 実人員(人)
		4,956	204	5,160	1,026

※ 総合就業実人員は、年度内に1回以上請負・委任契約又は派遣契約で就業した方の人数です。両契約で働いた会員は1人としてカウントしています。

(別表3)

請負等事業及びシルバークラウド派遣事業  
令和2年度事業実績一覧  
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

	項目	契約件数 (件)	就業実人員 (人)	就業延人員 (人日)	契約金額 (円)
請負等事業	令和元年度	5,665	1,093	125,011	609,553,107
	令和2年度	5,160	1,026	113,075	558,988,091
	前年度対比	91.1%	93.9%	90.5%	91.7%
派遣事業	令和元年度	76	127	12,638	67,036,437
	令和2年度	88	111	12,084	59,994,660
	前年度対比	115.8%	87.4%	95.6%	89.5%
合計	令和元年度	5,741	1,162	137,649	676,589,544
	令和2年度	5,248	1,137	125,159	618,982,751
	前年度対比	91.4%	97.8%	90.9%	91.5%